

令和3年度 第2回特別職報酬等審議会会議録

開催日時	令和4年2月22日（火）午前10時	
開催場所	横芝光町役場 第1・2会議室	
次 第	1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 事 (1) 答申書（案）について (2) その他 4 閉 会	
出席者等	1号委員	伊藤哲也 大木 清 齊藤 徹 齊藤みち子 椎名秀治 (50音順敬称略)
	2号委員	上原広嗣（欠席） 押尾 幹 神保弘之 中澤裕子 山崎貞一 (50音順敬称略)
	事務局	川島総務課長 太智主幹（総務課行政班） 油橋副主幹（総務課行政班）
会議資料	答申書（案） 令和3年度第1回特別職報酬等審議会会議録 諮問書（写）	
会議要旨		
1 開 会	過半数以上の委員の出席により、午前10時に開会した。	
2 会長あいさつ		
3 議 事	(1) 答申書（案）について (2) その他 事務局より資料に沿った説明後、審議（要約は別紙のとおり）	
4 閉 会	午前10時42分に閉会した。	

審議の内容（要約）

（委員）

資料1（答申書案）の2の改定時期だが、今後の新型コロナウイルス感染症の収束及び経済状況を踏まえ慎重に検討されたいということだが、期間が延々と延びたりするなど、いつなのかという不安感もあると思うので、期日を見えるようにしたり、ある程度の目安のようなものがあつた方がいいのではないかと。

3付帯意見の(3)、町長、副町長、教育長については、町行政のトップとして行政事務の効率的な執行のためということ、その立場にあることとして、努めてくださいと言われているが、効率化というのは、実際に事務を行っている職員がアイデアを考えたりするので、そういったところも含めて効率化に努めるということで、職員と一体となつて、効率化というものを考えていこうという形が良いのではないかと。

（事務局）

1点目の改定時期について、具体的にいつ頃という期日を入れてはどうかとのことだが、（新型コロナウイルス感染症の拡大やその影響というのが、）4月に急に収束するかもしれない、逆に、長引くかもしれないことから、（答申としては）その動向を踏まえて、議会又は特別職の方で（改定時期を）検討して決定してもらいたいという形が良いのではないかとということ、具体的な期日については入れていない。

2点目の3の付帯意見の中の、(3)の町長、副町長、教育長について、職員と一体となつてという内容を加えてはどうかとのことだが、特別職の報酬額等の改定という主旨からすると、3名の特別職について、その職責はさらに重大となつているという部分において、職員にも指導をしていくような内容を含めていると捉えていただくということ、理解いただきたい。

（委員）

1点目については、不安感は発生しないだろうということ、解釈した。

2点目の一体となつて、というのも意図としては、十分理解した。だが、給料が上がることなので、皆の意見を聞くという体制を作るといったような責任は、特別職だけでなく、皆でやっていくというようなものが見えると良いと思った。そういった内容も、付帯意見に含んでいるということであれば了解した。

（会長）

（資料1 答申書案の）付帯意見については、前回の委員の皆様から出た意見を

まとめたものである。その他に（意見が）なければ、議題(1)の答申書案については、原案のとおり答申をしたいと思う。

なお、先ほどの（職員と一体となって取り組んでもらいたいという）意見については、私の方からも（答申の際に）町長に伝えたいと思っている。

それでは、議題(2)のその他について、何かあるか。

（事務局）

今回、町からの諮問に応じ、会議を経て、答申というようなことになったが、それら一連の資料について、一般的にはホームページなどで、他団体なども公表している。報酬を決めるというような部分では、透明性を確保するという事で、当町においても、諮問書の写し、会議録、委員の名簿、答申書の写しの公表を考えている。委員の皆様のご意見を伺いたい。

（会長）

ホームページで公表したいということで、当然、委員の名前も（公表する）ということだが、よろしいか。

（事務局）

会議録は、資料2の会議録のとおり、（審議会での）発言内容は要約したもので、各委員の発言部分は（委員）というような表示になっている。

（委員）

私たちも責任をもって出席しているので、公表されることは問題ないが、（資料2の）会議録で、ニュアンスが少し違っているところがあったので、それだけ言わせていただきたい。

（資料2会議録別紙審議の内容、以下「資料2別紙」という。）4ページ目の部分について、（前回の審議会において）引き上げは妥当だと思うが、この時節柄、のような言い方をしたので、（資料2別紙では）コロナという表現になったと思うが、私のニュアンスとしては、それより、現在の町の財政の状況から、例えば、各種団体等の予算措置が結構厳しい状況にあって、なぜ削られるかという思いもある。そういう思いを持っている町民もいる、そういった中において、という意味であった。

（会長）

経済情勢が厳しい中で、他の機関についても、賃金などで厳しい引き下げや減額がある中で、というようなことを付け加えてほしいということでよいか。

(事務局)

委員から、(資料2別紙の) 発言の修正について意見があったが、他にも、ニュアンスが違うなどということがあれば、修正をしたいと思う。

(会長)

(資料2別紙の) 発言の中で、違う部分などがあれば、修正をするということをお願いしたい。他に(修正箇所など)はあるか。

(特に意見なし)

(事務局)

(資料2別紙について) 事前に委員から(他の) 意見があったので、説明させていただきたい。

1点目は、資料2別紙の1ページ、事務局の説明部分で、合併以後、一度も見直しを行っていないという表現になっているが、当町の合併以後という意味であるので、当町においては、合併以後一度も見直しをしていないというような表現はどうか。

2点目は、4ページの下から3つ目。委員の発言部分、これまで金額について話をしてきたがという始まりで、現在の状況を踏まえると難しいと思うという表現になっているが、現在の状況という説明が、状況が見えづらいということで、現在の状況を補足する説明を加えて、コロナウイルスまん延の影響による経済状況を考えると、今の状況は難しいと考える。というような表現にしてはどうかというものである。

(会長)

それぞれ委員から出た(修正)内容について、修正をするということであるので、ここで、暫時休憩にして、その間事務局で修正案を作成して、それを委員に確認していただくこととする。10時35分に再開とする。

(10時38分再開)

(会長)

それでは再開する。

(事務局)

(資料2別紙) 審議の内容の要約のうち、修正した部分について説明をさせて

いただく。

1 ページ目、上から、2 つ目、事務局の発言の 2 行目。当町においては合併以後という表現に修正した。次に、4 ページ目の上から 3 つ目。先ほどご意見のあった委員の発言部分について、引き上げは妥当だと思うが、町の財政状況から、各種団体への補助金の減額などがされている中で、批判的な方もいると思うという表現に修正をした。

次に、下から 3 つ目、委員の発言部分について、これまで金額について話をしてきたが、と始まる文の終わりの部分、2 行目の右端の、コロナウイルスまん延の影響による経済状況を考えると、今の時期は難しいと考える、というように、状況を説明する表現に修正した。修正箇所は以上である。

(会長)

ただいま皆様にお配りした修正案の内容でいかがか。

(意見なし)

(会長)

他にあるか。

(事務局)

今後のスケジュールについて、特別職報酬等審議会の答申を会長から町長に行う日程であるが、来週の(2月)28日、朝8時55分から町長室にて行う予定であるので、ご承知おき願いたい。

(委員)

答申というのは会長のみが行うのか。

(事務局)

会長のみが行う。

(意見なし)

(会長)

これをもって、第2回横芝光町特別職報酬等審議会を終了する。